

# Nihon Univ. Equestrian Team

Vol.4 2007. Winter



監督就任3年以内に全日本学生三大大会で優勝を公約に掲げるなか、悲願である15年振り10回目となる障害の団体優勝を勝ち取りました。ご協力、ご尽力を頂いたOB、関係者の皆様、なにより学生を温かく見守って頂いているご父母の皆様、熱く御礼申し上げます。全員で掘んだこの1勝、この勝ちを新たなスタートとして、次こそは、紫の牙城を崩し、三種目総合の奪取、秋の菊が咲く

季節に、桜を満開にすることを約束します。

監督となって着手したことは、優秀な競技馬を連れてきてその馬だけで、それ勝負や!という体質で果たしてどうなのかと思い兼ねてより、六会で学生達がトレーニングして作った馬を競技馬にと願っていました。私が学生時代に出来たことをもう一度やろうと、理想とする本来の学生馬術の姿を取り戻すべく、競走馬で乗馬にしたら良さそうな馬を、OBや関係者の方から紹介してもらい、バンバン六会に入れてきました。すぐにこの成果も出始め、2回走行に使った桜栄もその1頭、学生達も自分たちでやってきた馬だという自負と自信が生まれ、良い相乗効果と共に新しい日大の形というものが出来つつあると思います。そして馬の次は環境作り。学生ナンバーワンを目指す我々は、どこの大学よりも何をするにしても圧倒的に活動範囲が広く馬の頭数、管理もそれに付随する作業の質と量も、学生界では間違ひなくトップです。馬と勉学の両立体制整備の為に、求められるものは思い切った発想の転換でした。キーワードは「情報と合理化」。まず、朝のスタートの時間を今までよりガント早め、ミーティングは毎朝行うと同時に、一人一人の一日の活動の把握。一人が居なくとも足りなくなった部分のフォローができるように情報の整備を求めました。些細なことですがそういう気持ちを当たり前にこなさせたかったのです。六会での生活は朝が上手くいけば一日が潤滑になります。だらけた心を持たさないためにも朝のリズムをどうしても作りたかった

のです。また、監督、コーチ、学生間でのコミュニケーションツールも重要です。毎日私が六会に行けるわけではないことから、今の世の中、携帯電話にEメールと、さまざまな情報端末機が溢れている為、指揮を執る上でも、馬の状態報告にも、おかげで逐一連絡が取れる事が可能です。私より扱いは、若い彼らのほうがずっと長けています。どんどん多用して最先端をいって欲しいと思います。何より無駄を省くこと、そして活動の移動等で、タイムラグを徹底的に減らすことで授業に行けないという学生の絶対数を減らしたのです。作業の合理化においては、大きいところでは、厩舎、洗い場等の増設、小さな箇所も少しづつだがメスを入れ、作業の利便性という部分ではかなり向上したと思っています。六会をご無沙汰しているOBの方は、見れば変化は一目瞭然だと思いますよ。ただ、六会の周辺環境も近年大きく変わり、昔は青々と茂っていた木々も無くなり、分譲住宅に囲まれるようになりました。このことで日々の作業等に制限がでてきたこともあるはずです。一朝一夕に解決出来ることではないので、この問題についてはしっかりと腰を据えて取り組んでいきたいと思っています。

最後に、我々は、校歌にもあります、大学の名の通り国名(日本)を常に背負って戦っています。学生の活躍すべてが、OB、関係者広くは馬術界全体にとっての活力になると信じています。今年も全員日大魂で「覇」を競いますので、皆様何卒応援の程よろしくお願いします。

## 全日本学生賞典障害飛越競技大会団体優勝!!



この度、第56回全日本学生賞典障害飛越競技大会において15年ぶりに優勝することが出来ました。監督、コーチ、OBをはじめ、関係者の方々の暖かい御支援のおかげで全日本のタイトルを日本大学に取り戻すことが出来ました。誠にありがとうございました。

1年間コンビを組んできた桜春号のおかげで、東都学生優勝、関東学生2位、全日本学生3位という個人成績を残すことができました。

3年の時に桜嵐号と関東学生の二回走行の出場予定でしたが、輸送の前日に疝痛になりこの世を去りました。その悲しみを乗り越え全日本学生で晴らすことができました。部員一丸となり、同じ目標の仲間達と優勝の二字を味わえたことが本当に幸せです。(岩崎浩明)

## 全日本学生馬術三大大会

(平成18年10月31日~11月5日開催)

・全日本学生賞典 障害飛越競技大会

**団体優勝**

・全日本学生賞典 馬場馬術競技大会

**団体4位**

・全日本学生賞典 総合馬術競技大会

**団体2位**

**団体総合2位**



今年度主将を務めさせて頂きます、鈴木俊です。

昨年は皆様方の応援もあり、全日本学生賞典障害飛越競技で15年ぶりの団体優勝をすることが出来ました。

今年もその良い流れを止めないよう、団体優勝出来るように、部員一同力合わせて頑張ります。

『良いチームは団結力がある』と考えているので、チームが団結できるように、うまく部員をまとめ引っ張って行きたいと思います。

今年も全試合『勝つ』という事にこだわり、魂を注いで新たな日大伝説を作ります!!!応援の程宜しくお願い致します。

女子主将挨拶 鈴木 心佳子



この度、女子主将を務めさせて頂きます、鈴木心佳子です。

馬術部に入部して早3年、今まで経験したことの無かった事が数多くあり、この3年で大きく成長したと思います。馬のグルーミングの仕方、先輩への礼儀作法、幹事を通じての大会運営等。この数多くの経験を後輩に伝えていきたいなと思います。

日本大学馬術部は伝統ある部活です。現在部員も多く、上級生はまだ強いチームを作る事だけではなく、馬をパートナーとして大事にし、大学生としてマナーあるチームを作り、成績だけではなく、内面から輝けるチームにしていきたいと思います。

監督をはじめ、関係者各位、両親には、お世話になることが多いと思いますが、応援の程宜しくお願い致します。



# 桜 守 (アングロ・アラブ セン 19歳)

## 主な成績

- ・平成6年 全日本学生賞典障害飛越競技 2位
  - ・平成16年 全日本学生賞典馬場馬術競技 8位

六会に来て早13年。愛称；まちん。戦歴では六会No.1!! 守ると言えば反撃の高さです。あの反撃は、全日本学生中No.1と言われる程高いです。反撃に惹かれてファンも多い守です。小心者でいつもおどおどしますが、瞳の奥の輝きは誰にも負けません。頑張り屋だけど不器用な守はいつだって真剣です。今日もごほうびのカリンツウもらって頑張ります！！（鈴木心佳子）

守は、とても臆病な性格です。大好物はカリントウで、そのせいで前歯が一本しかありません。そんな守ですが、障害でも馬場でも、全日本学生で立派な成績を残しているスーパー豪士です。とってもかわいいので、みんな守を可愛がって下さい。

(坂田龍治)



メジロ天元 (サラブレット セン 15歳)

### 主な成績

- ・平成16年 全日本学生賞典総合馬術競技 4位
  - ・平成17年 全日本学生賞典総合馬術競技 6位

今や日大総合チームの顔となった天元も、数年前までは大学から馬術を始めた一般生の練習馬だったんです！中島前主将の愛に育てられこれほどまでの総合馬になった天元。続く僕ら“チーム天元”もたくさんの愛で、天元をさらなる名馬へと育て上げます！

かなりわがままホース天元は、見た目も性格も全く可愛くはありません。しかし、ずっと天元の世話をしている人にしかわからない魅力があります。すると、どんなわがままも許してしまういつのまにか本気で好きになってしまう友達以上、恋人未満の馬です。

馬紹介

六  
合  
一  
統  
馬

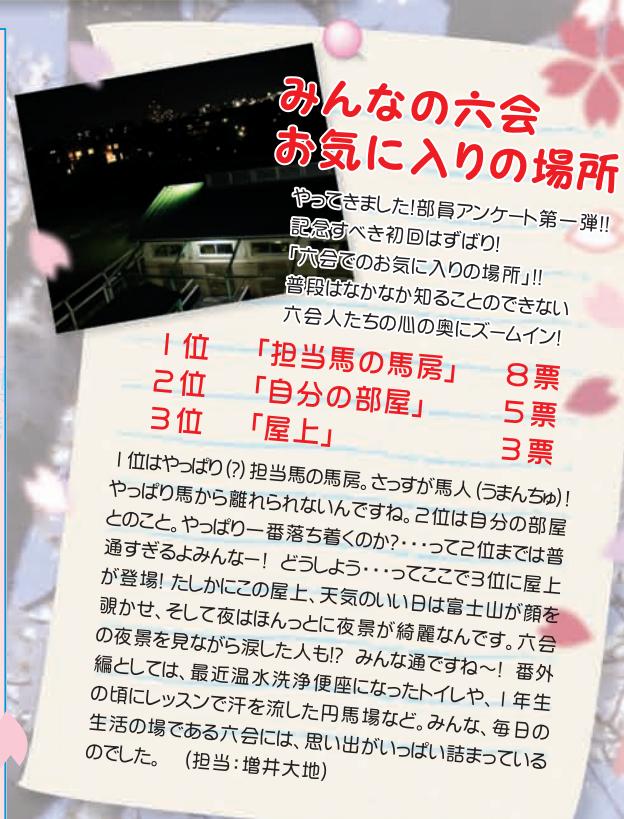
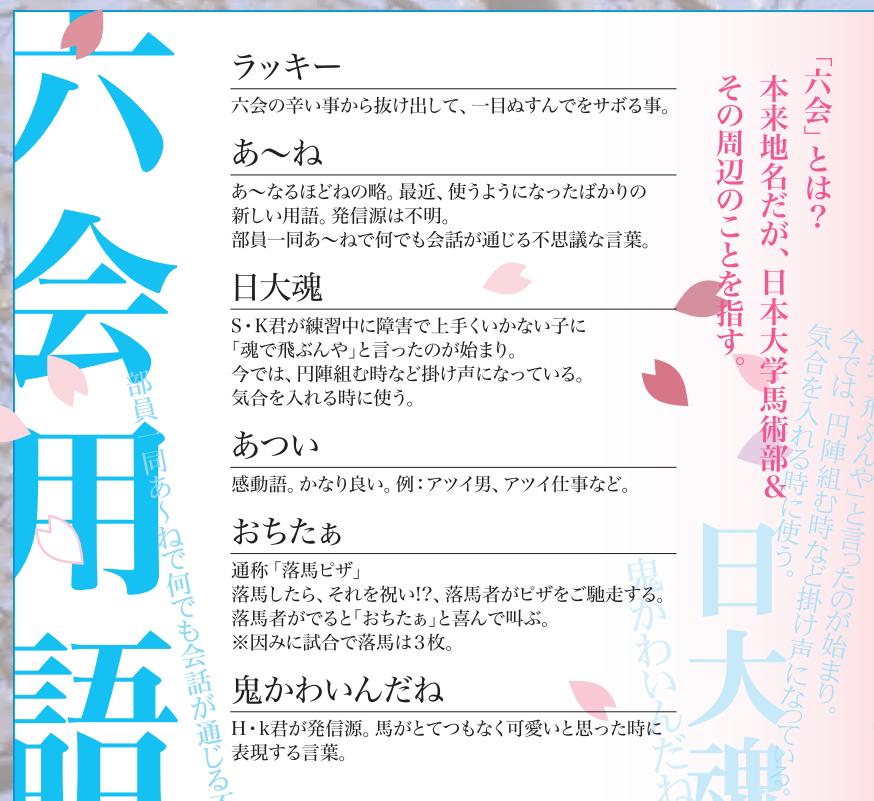
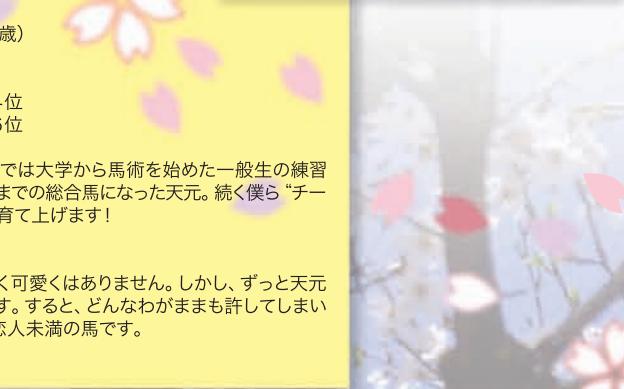
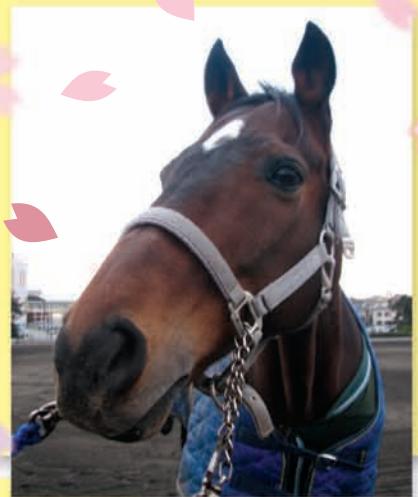
## 桜 勝 (サラブレット セン 15歳)

## 主な成績

- ・平成11年 全日本学生賞典総合馬術競技 優勝
  - ・平成12年 全日本学生賞典総合馬術競技 2位

桜勝は、いつも部員を恐がらせていますが、競技場に行くとすばらしい馬になります。そして、最近よく人になついてくるようになり、さりげなく人に好かれようと努力しているのです。そんな桜勝をこれからもよろしくお願いします。(飯島啓介)

勝は咬むし、蹴るので皆から嫌われがちですが、本当はとても寂しがりやでなに気に。甘えん坊で可愛い子です。試合では経験が豊富なので乗り手を助けてくれるため、馬付きとしても安心して見ていただけます。(日爪香織)



# アジア大会2006 細野コーチ総合馬術競技 団体 銀メダル!!

## 「第15回アジア競技大会(カタール・ドーハ)に参加して」

去る12月1日よりカタール国ドーハで開催された第15回アジア競技大会の総合馬術競技に日本代表として参加させていただきました。出発に先立ち、監督はじめ馬術部や桜蹄会より物心両面に渡り、多大なるご支援を頂きましたこと、先ず似て深く御礼申し上げる次第です。

まず結団式でテロ対処法の印刷物を配布されるなど今までの国際大会と違った意味の緊張感で出発しましたが四国などの国土に日本以上の比率で警察官が存在するだけに治安は良い印象を受けました。ただ1日何回かコーランが流れ厩舎地区にも礼拝所があったりと初めてのイスラム体験はやや異様にうつりました。

競技に関してはイペカという乗り始めて1年程度の比較的経験の浅い馬での参加だったため若さのよい部分と未熟な部分の両方を味わう結果となりました。良い点としては日本から距離も遠く当初より心配されていた気候風土の違いもろともせずに非常に良いコンディションで参加出来たことですがこれは若さだけでなく現役学生である為貝幸央君がグルームとして出国検疫から帰国して解放されるまで親身になってケアしてくれた賜物であると感謝しています。このような心強いサポートの中、競技初日を迎えたわけですが、馬場馬術では馬の緊張感がよい方向に出て弾発と躍動感をうみ3位という好順位でスタートできました。そして2日目のクロスカントリーの日は砂漠でありながら嵐の天候となりました。私はイペカの経験不足を考慮しオールストレートコースを選択するも確実に減点0を目指す走行を心掛けタイム減点のみでゴールしました。その後にご存知の方もいるかと思いますが、韓国の金選手の痛ましい事故が起こってしまいました非常に悲しい気持ちになりました。翌日イペカは幸いにして元気にインスペクションを通過し障害飛越競技に望みました。イペカは経験のなさから観客や派手なデコレーションにとても動搖し集中力を欠いた走行になり最終個人16位という結果で終わりました。日本チームとしては団体銀メダルを獲得しましたが、表彰台の中央で君が代を!という思いが叶わず悔しさが残りました。

競技会というのは自分のイメージにより近づけるように日々努力しなければならないといまだに私自身勉強させて頂いていますが、日本大学馬術部コーチとして学生たちに肌で実際感じたものを全て惜しみなくフィードバックして1年の最後にみんなで笑えるように精進していきたいと思います。  
(細野茂之)

今回、アジア大会2006にコーチの細野さんのグルームとして参加させて頂きました。日本からトランジットも含め約17時間かかるカタールは、雨が殆んど降らない場所にもかかわらず、滞在の約半分が雨という珍しい現象が起きました。

他国の馬はどれも質が良く世界のレベルを感じましたが、その中でも細野さんとイペカ号が初日調教審査で68パーセントを超えて3位になった事が一番印象に残っています。

日本は団体銀メダルという成績に終わり、自分自身も大変貴重な経験をさせて頂き、今後も馬術技術・知識を向上させていきたいと改めて思いました。今回、行くにあたってサポートして下さったみなさんに感謝したいと思います。ありがとうございました。  
(為貝幸央)

## 六会ホースショー

12月26日。関東地方を中心に大雨の降る冬の日。六会ホースショー2006は行われました。この大会は大学から馬術を中心とした大会であり、日大馬術部にも現在8名の一般生が在籍し毎日頑張っています。

競技は(1)部班競技、(2)馬場馬術第二課目、(3)ジムカーナ、(4)小障害飛越競技の4競技による熱い戦いが繰り広げられました。六会ホースショー史上最多の6大学、計100人近くが六会に集まった素晴らしい大会となりました。普段はなかなか試合に出る機会の少ない一般生にとっても競技会への意欲の高まつた1日となりました。最後になりますが、大会の成功にご協力くださった関係者の皆様方に心より御礼申上げます。

自分は全ての種目に出場させていただきましたが、練習とは雰囲気が違い結果を残すことが出来ず悔しい思いをしました。特に馬場では練習させていただいた桜守で経路を回りましたが、反撃についていけず馬を動かしきれず思うようにいかませんでした。今回失敗してしまいました。(波多野光人)

減量です。強硬なダイエット計画を現在も実行中で、毎日の食事のカロリー計算をし、学校にも自分で弁当を作るなど工夫をしています。夜は過酷な走り込みを自分に課せ、開始から1週間で7kg減という記録も持っています。学校や他大学の友人にも「痩せたね」と声を掛けられる嬉しいです。

今年の目標は輸送を安全にクリアできること、レギュラーの座を確保、そして私的なことですが、これで彼女ができるれば、遠方の両親も喜んでくれるかなと(笑)。この場を利用して失礼なことは承知ですが、彼女募集ということをPRしまして、私からの今年の抱負に変えさせて頂きます。応援よろしくお願いします。



Part.4

田中 寛久  
オモのちょい不良(ワル)メダ

もう六会にきて早いもので3年目に入ろうとしています。3年生になると重要な役職も振り分けられ、自分の担当は輸送班という仕事でした。主な内容は、大会時の輸送予定を段取りしたり、当日の輸送の手伝い等をこなし、馬を安全に目的地に送り届けるという大事な役目を担っています。

輸送班になって良かった事は、色々な場所に行くことで道を覚えることができたこと、各地の名産が食べられたり、繁華街等の視察に参加することもあり、上京して良かったなと思うことの一つです。でも、輸送の度に太ったり、艶男(アオス)になって戻ることが若干ネックです(笑)。

大会に出場するチャンスも増え、選手としての自分の課題は

# 平成19年 大会予定

2月	11日 2月ホーストライアル JRA馬事公苑
	17~18日 スクーリングパートⅠ JRA馬事公苑
3月	2~4日 関東学生馬術 新人競技大会 東京競馬場
	8日 3月ホーストライアル JRA馬事公苑
	17~18日 三獣医馬術大会 東京競馬場
	24~25日 トキノアラシ号記念 馬術大会 JRA馬事公苑
	30~31日 日立明馬術競技大会 JRA馬事公苑
4月	6~8日 東都学生馬術競技大会 JRA馬事公苑
	21~22日 ユドラー号記念馬術大会 JRA馬事公苑
	26日 4月ホーストライアル JRA馬事公苑
5月	18日~20日 都民体育大会 JRA馬事公苑
	25~27日 全日本ジュニア 総合馬術大会 JRA馬事公苑
6月	2~3日 関東学生馬術争覇戦 JRA馬事公苑
	8~10日 東京馬術大会 JRA馬事公苑
	21日~24日 関東学生馬術 競技大会 JRA馬事公苑

# 日大魂を持った 27名の 部員紹介 (今年の抱負)



全

日本学生団体優勝



副  
主  
任

森田 祥平



全

日本学生団体  
個人共に勝つ!!!



3年

鈴木 心佳子



六

会のナイチン  
ゲール♪



3年

増井 大地



愛

と、勇気と、魂と



全

力でサポート!



3年

岩崎 かおり



1年

大友 和哉



2年

増田 亮



今

年こそは!!



艶

男アテオスは今年も  
オレの代名詞さ!!



2年

山中 淳一



2年

笠井 隼人



2年

渡辺 直人



新

世界の扉を開く



Y

ES! 万枚!



日大魂を持つた



2年

飯島 啓介



姫

を勝たせて  
あげるコト



2年

高橋 啓人



2年

江良 藍生



勝

ちき



1年

上原 博人



1年

富田 六朗太



モ

イヤンと  
ロイで勝つ!



1年

伴 春臣



1年

川田 昭久



ケ

ガをしない



1年

鶴賀 享



1年

小森 花林



N

ever  
give up!



1年

坂田 龍治



1年

波多野 光人



3

位脱出!!



1年

北村 美緒



1年

古田 明歩香

## 合宿所・馬場

〒252-0813

神奈川県藤沢市龜井野840

tel : 0466-81-0288

fax : 0466-81-8885

e-mail \_\_\_\_\_

nuet@msj.biglobe.ne.jp

HomePage \_\_\_\_\_

<http://www.nu-equestrian.com/>

皆様応援よろしくお願いします。